

コープで
広がる、
つながる

経済的な不安を抱える高校生をサポート コープみらいの奨学金

コープみらいの奨学金給付事業は、ひとり親・両親がいない家庭の高校生などが対象で、返済は不要、組合員の皆さんに奨学金応援サポーターとして募金を寄せていただく、たすけあいの制度です。
奨学生の1人にお話を伺いました。

コープみらい奨学金給付事業

給付(返済不要) 年額12万円、最大3年間
募金 毎月1口100円～



高校生・高等専門学校生
(組合員のひとり親家庭などの子ども)



奨学金応援サポーター
(コープみらいの組合員)

1,721人
(現在、奨学金を受給している学生)

約31,000人
(2026年4月現在)

※募金は奨学金給付のみに充てています。広報などの諸経費はコープみらい社会活動財団で負担しています



平和の大切さを次世代に継承する「コープみらいヒロシマ平和の旅」に、Tさんを含む2人の奨学生が参加しました

継続力で自主学習を続け 学年末考査で1位に

「ひとり親で3姉弟なので、母の負担をできるだけ減らしたい」と話すのは、千葉県内に住む高校3年生のTさん。年額12万円の奨学金は、主に参考書の購入や英検の費用に使っています。

毎朝自分で弁当を作り、7時までに登校。授業が始まるまで自習室で友人と勉強するのがTさんの日課です。帰宅後は18時ごろまで勉強し、夕飯の用意や洗濯などもしています。その後22時ごろまで再び机に向かい、就寝。入学後、ずっと続けているそう。

「私の自慢は『継続力』。たまには寝坊することもあります、決めたことをやり続けることが自信になっています。2年生の3学期には学年末考査で1位となり、成績もオール5でした。ずっと1位になりたいと頑張ってきたので、本当にうれしかったです」

管理栄養士となって 予防医療に貢献したい

Tさんの継続力は学業以外にも。中学1年生から始めた合気道は週2回の稽古を続け、3級の茶帯を取得しました。中学2年生で地元自治体の平和大使として長崎を訪問。平和への関心が高まり、昨年の「コープみらいヒロシマ平和の旅」にも参加しました。「広島で、戦争の悲惨さを心から実感しました。何よりも平和が一番だと、たくさんの人にもっと知ってほしい」

将来の夢は、大学に進学して管理栄養士になること。お母さんが2度の手術を受けた経験から、予防医療に関心を持ちました。「年に3回届く奨学生通信の、サポーターさんからのメッセージが励みです。応援してくれる人がいるから頑張ろうと思えます」

毎月100円から、夢に向かって頑張る高校生たちを応援できるサポーター。その輪にあなたも加わりませんか？

奨学金応援サポーターにご参加ください

1口100円です。お申し込みいただいた金額が、毎月1回、登録口座から引き落とされます。

宅配 OCR注文書に申込番号 **289110** とご希望の口数をご記入ください。

インターネット注文「コープデリエフレンズ」、アプリなどでもお申し込みいただけます。

店舗 「奨学金募金申込書」に必要事項を記入し、サービスカウンターにてお申し込みください。

募金のみも
承っています

●店舗では、募金箱やレジでの募金も受け付けています。

●郵便局の払込取扱票でも募金できます。

口座記号番号 **00220 4 104637**

通信欄に「コープみらい奨学金募金」とご記入ください。

※この募金は税制上の寄付金控除の対象になりません

※2027年度の奨学生募集は1月中旬からお知らせする予定です。新入学生・在校生が対象です

お問い合わせ

一般財団法人
コープみらい社会活動財団*
(コープみらい組織運営部内)

電話：**048-789-7998**

受付時間 10:00～17:00
(土曜・日曜・祝日・お盆・年末年始休)



※コープみらいがこれまで進めてきた組合員や地域での社会活動を発展させるため、2015年に設立した団体です